



山(根子岳) 1974年 88×131cm

画想を旅窓で求めた水彩画の巨匠

小堀進展

2012年4月29日(日)～6月10日(日)

水彩画の巨匠 小堀進氏の
大胆な色面で徹底的に単純化された
色彩豊かな作品をご紹介します

休館日: 月・火曜日(祝日は開館)

開館時間: 午前9:30～午後5:00(入館は午後4:45まで)

入場料: 一般600円(前売り400円)、高大生300円、中学生以下無料

主催: ミウラート・ヴィレッジ(三浦美術館)

協賛: 株式会社ミウラ

後援: 愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、愛媛新聞社、南海放送、テレビ愛媛、
あいテレビ、愛媛朝日テレビ、愛媛CATV、FM愛媛

MIURART VILLAGE
MIURART



爽秋(袋田) 1971年



海(男鹿) 1966年



海辺の花苗 1973年

画想を旅窓で求めた水彩画の巨匠 小堀進展

この度、ミウラート・ヴィレージでは、昭和を代表する水彩画の巨匠、小堀進氏の展覧会「画想を旅窓で求めた水彩画の巨匠 小堀進展」を開催いたします。

小堀進氏は、葵橋洋画研究所に入所し、黒田清輝に洋画を学びます。その後、水彩画家への道を進み、水彩連盟を立ち上げるなど日本に水彩画を広める活動に力を注ぎました。1974年には水彩画家で初めて日本藝術院会員に選ばれ、名実ともに歴史に残る水彩画家となりました。

圧倒的な早さで描かれた大胆な色面は、徹底的に単純化され、その色鮮やかさは昨日描いたかのようにいつまでも瑞々しく、新鮮な印象を与えます。自然を愛し、自然と向き合い続けたからこそ、広大な自然の広がり刻々と変化してゆく風景を描きとめることができたのでしょう。

今展では、実際に風景を前にして仕上げたという4号サイズの作品を含め、迫力ある50点の作品をご紹介します。小堀氏の言葉に「画想は旅窓で求める」とあります。自然の中に身を置き、描きたい風景が目の前に現れるまで待ち続け、そして一気に呵成に描き上げた作品群をご鑑賞いただければ幸いです。

ミウラート・ヴィレージ



霞ヶ浦 1957年



大雪山 1970年



小堀 進 (1904-1975)

茨城県潮来市出身の水彩画家。

潮来市名誉市民。

郷里の霞ヶ浦など各地の風景を大胆な構図で描いた。



公共の交通機関をご利用の場合

◆ JR松山駅より市内電車にて松山市駅へ、伊予鉄バス北条行き「内宮バス停」又は「花見橋バス停」下車 徒歩約10分
◆ 松山空港より車で約30分

MIURART VILLAGE
MIURART

ミウラート・ヴィレージ(三浦美術館)

〒799-2651 愛媛県松山市堀江町1165-1
TEL 089-978-6838 FAX 089-978-0323
<http://www.miuraz.co.jp/miurart>
E-mail: fvb2360@mb.infoweb.ne.jp

駐車場: 30台と 休日は臨時駐車場(三浦工業福角駐車場 約250台)をご利用いただけます。

次回展覧会 **早川義孝展(絵画)**
2012年6月24日(日)～8月5日(日)